

豊かな自然に ひと・もの・まちが輝く健康都市 網走

# 市議会だより

第112号  
(令和5年8月)

発行／網走市議会 編集／網走市議会広報委員会



議場議長席にて

立崎 聡一 副議長 (60) 4期  
会派：研政会 委員会：総務経済委員会

平賀 貴幸 議長 (51) 5期  
会派：民主市民ネット

## 【もくじ】

議会について	2 P
一般質問	3 P～5 P
会派構成・委員会構成	6 P
議決結果	7 P
新しい議会構成	8 P

市民のみなさまの傍聴をお待ちしております

次の定例会は9月5日(火)  
～9月26日(火)開催予定です。

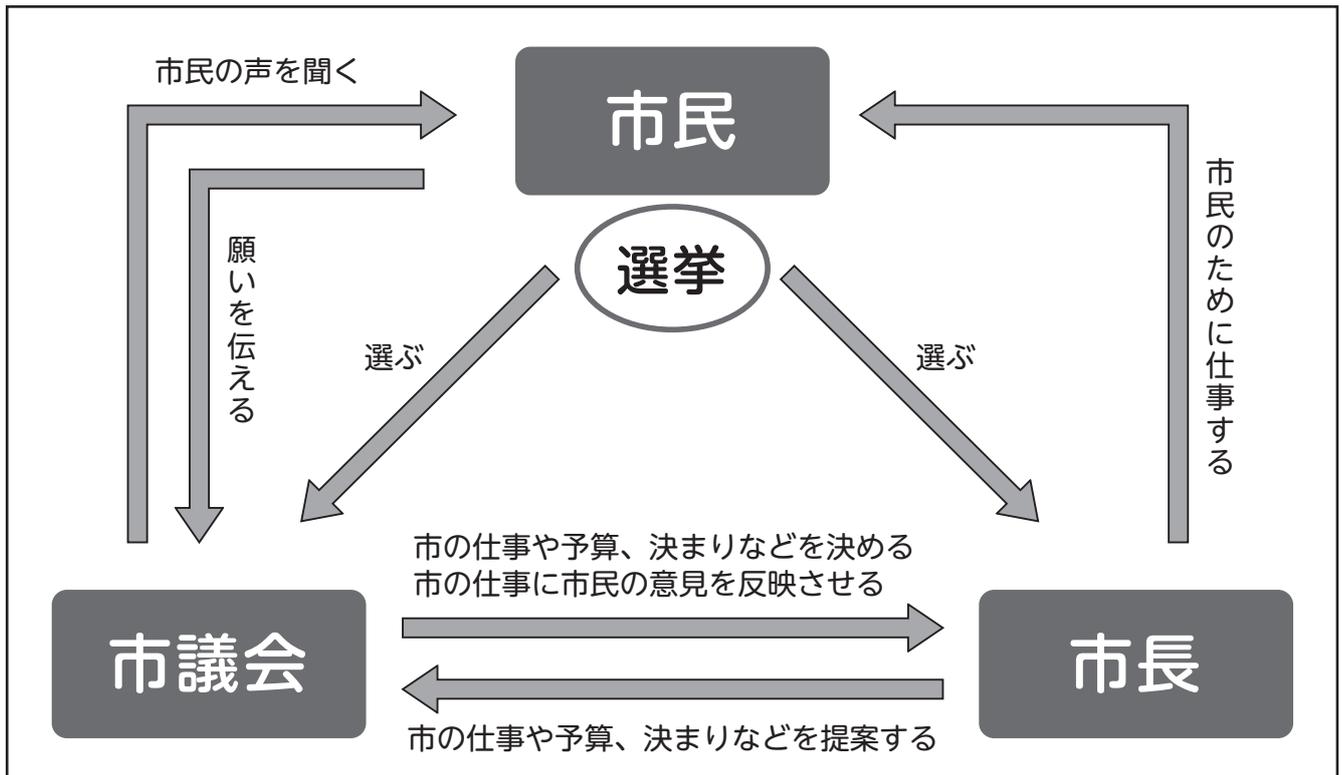
※詳細につきましては、議会事務局へ  
お問い合わせください。

■問い合わせ  
TEL 44-6111 (内線281・282)



中継ホームページ  
はこちらから

## 市議会について



市長は市役所の進む方向を決め、「政策」をつくり、予算を組み、事業を進めます。市議会議員は、市役所の取組の内容や良し悪しを判断し、審査・決定をします。(P 7 参照)。受け入れられる事業内容であれば可決しますが、中には受け入れられない事業内容もあります。そのような場合は、修正や否決することもあります。

市役所が気づいていない問題や解決策などを委員会・一般質問 (P 3～5 参照) で提言するのも市議会の大事な役割です。

市長は1人ですが、市議会には16人の議員がいます。大事なものは、議会の意見をまとめていくことで、それを「合議」と言いますが、市議会議員の総意がまとまったとき、その意見は強い力を持つことになります。ですから私たちは、政治的立場や意見の違いがありながらも、少しでも「網走のまちを良くしたい」との思いを持って「合議」を大切にしています。

# 一般質問から

## 選挙の投票状況と意識 向上の取組

希政会 里見 哲也



問) 今回市議会議員選挙は4年前に比べて投票所に行かない人が約千人増えたが、年齢別の投票状況の分析について伺う

答) 第一標準投票区で、65歳以上で69%、24歳以下で22%、全年齢で53% (詳細一部省略) であった。

問) 過去の投票率の推移等は総括しているか。

答) 政治情勢の影響などあるが、低下傾向が続いている。特に若年層への周知強化が課題。

問) 人口動向は高齢者数増加、低年齢者数減少。選挙はこの動向も踏まえた対応が必要になるが、今後の取組施策の構想を伺う。

答) 成人式、看板、ラジオ放送等各種広報と、期日前投票所新設・高齢者に向けた取組み等、また、SNSの活用なども検討して行く。

※この他、消費者被害防止の取組みや、空き店舗・空き家「活用」などについて質問しました。



## 小中学校での包括的性 教育と学びの場の確保

民主市民ネット 深津 晴江



問) 子どもが自分を守るスキルを身につけ、他者も大切にすることを養うために、包括的性教育を学校格差なく実践する必要がある。いじめ予防の観点からも、人間関係、人権教育、ジェンダー平等など取り組んでほしい。保護者への教育にも取り組む必要がある。望まない妊娠の予防と相談窓口の周知状況は。

答) 小学校3年生から学習指導要領に基づき行っている。保護者への教育は行っていない。

問) 不審者による声かけ事案やいじめが発生している。生命の安全教育を推進する必要がある。

答) 関係機関と連携しながら、性犯罪、性暴力の問題に関する取組を強化し、人権尊重のための意識啓発活動や教育の充実を図っていく。保護者も学ぶ場を設けていく。

問) 中学校での通級指導教室の設置を要望

答) 必要性は認識しており、課題を解決して設置をしていく。

## 市内小中学校の安全 対策について

研政会 古田 純也



問) 市内小中学校の不審者対策について

答) 部外者の訪問は職員玄関のインターホンによる確認後、解除するかたちで安全対策をおこなっている。

問) 暴漢対策備品の配備状況について

答) 「さすまた」は全校に配置している。効果的であると認められる備品等につきましては導入を検討し、教職員への研修や防犯教室など、関係機関のご協力を得ながら、引き続き児童生徒の安全確保に努めてまいります。

問) エコセンターの将来的に公園や社会教育施設の整備用地として適地と認識しているがエコセンター周辺敷地をどのように活用する考えがあるか伺います

答) 今年度、都市機能の一つである教育文化機能を有するエコセンターを含む社会教育施設を都市機能誘導構想検討協議会において将来の教育・文化機能をどのように配置するか検討を行うこととしている。

## 地域猫について・いじ め予防対策について

公明クラブ 澤谷 淳子



問) 野良猫に自費で餌を提供し避妊・去勢手術も。野良猫が増えないようにしたいが個人では限界。この活動と地域が理解し合うための「地域猫セミナー」を開催しては。

答) 取り組みを支えるボランティアや地域の人々の理解と協力が必要。先進自治体を参考にセミナーなどで地域猫活動を知る機会についてどのような方法で開催できるか検討する。

問) 「いじめを予防する」との考え方は科学的に効果が裏付けられている。当市もいじめ予防プログラムの学習等「いじめ予防委員会」を設置しては。

答) 「網走市いじめ問題等対策連絡協議会」で「いじめ予防委員会」について更に研究する。

問) 「いじめる側が100%悪い、いじめは暴力」再確認が必要と思うが。

答) いじめは人権侵害、いじめた側が100%悪いとしたうえで対応していく。

## 一般質問から

ワーケーションの推進、  
地域おこし協力隊

公明クラブ 永本 浩子



問) 商店街の空き店舗、空き空間を利活用した  
コワーキングスペースやまちなかゲストハウスを  
連動させたワーケーションの推進を。

答) 様々な機関が連動し新たなワークスタイル・交  
流の場の創出は非常に重要と認識。

問) ワケーション補助金を導入して長期滞在  
者の獲得、地域経済活性化、観光振興を。

答) 宿泊代金の割引ではなく、市観光協会が行う  
長期滞在推進事業を支援し、効果的な観光施策  
につなげたい。

問) 地域おこし協力隊の地域要件と課題は。

答) 受入可能地域は、東京・大阪・愛知の3大都市  
圏と政令指定都市のみで範囲が狭い。

問) 当市もインターン制度を活用しては。

答) 課題整理と先進事例の情報収集を進める。

問) 地域要件等に捉われない「網走版地域おこ  
し協力隊」を創設し農大生も確保しては。

答) インターン制度の活用検討を含め、隊員の確  
保、定住に向け柔軟に取り組んでいく。

学校教育・不登校対応  
時代変化の対応 など

無会派 古都 宣裕



問) 被害者優先で被害者が別室登校はなぜ。

答) 被害者が登校を控え家庭訪問等から別室登校  
を提案し保護者の理解で別室登校。

問) 被害者に寄添うなら原因を取り除くべき。

答) 被害者の安全と学びの確保を優先した。

問) 加害児への指導をもっと迅速にすべき。

答) 今後の調査委員会でのテーマでもある。

問) 加害児のカウンセリングはしないのか。

答) 行っていないが今後行っていく。

問) カウンセラーが合わない場合変更可能か。

答) そういふ話はないが適切に対応していく。

問) スクールソーシャルワーカー導入すべき。

答) 有資格者確保が課題、活用検討していく。

問) いじめ防止アプリの導入をすべき。

答) 必要と考えており導入に向けて検討中。

問) 学校外の多様な学びも出席とし扱うべき。

答) 学校間で異ならないように整理する。

問) 安全のための携帯電話も認めるべき。

答) 各校で差異があるので把握して検討する。

小中学校学習環境  
学校統廃合について

希政会 石垣 直樹



問) 新一年生児童数、クラス数は

答) 令和5年5月現在。網走小35名1クラス、  
中央小28名1クラス、西小17名1クラス、呼人  
小2名複式1クラス、南小41名2クラス、潮見  
小63名2クラス、東小6名1クラス、白鳥台小  
8名1クラス、西が丘小9名1クラス、小学校  
合計で209名。中学校は第一中71名2クラス、第  
二中47名2クラス、呼人中4名複式1クラス、  
第三中101名3クラス、第四中21名1クラス、第  
五中14名1クラス、中学校合計で258名となっ  
ております。

問) 小中学校統廃合について

答) 少子高齢化の進展により、複数学級を編成  
できない学校も存在する。授業展開に制約が生  
じることなどのデメリットが考えられる。多様  
な要素が絡むことから、保護者や地域を含め学  
校のあり方について、慎重に検討する必要があ  
ると考えております。

ゴミ処分場について  
公住の修繕について

日本共産党議員団 村椿 敏章



問) ごみ処分場の延命化対策の状況は。

答) 生ごみは70%以上の堆肥化が続き、埋立量は  
減っている。違反ごみは増えている。

問) 処分場が満杯になる時期が早まるのかを、  
いつ判断するのか。

答) 現在、新処分場について検討中で、年4回測量  
を実施しR6年10月の残余量調査の結果で判断す  
る。満杯になる場合はR7年度から工事を開始し、  
R10年に完成する。

問) 老朽化が進む市営住宅の修繕費が増えてい  
る。修繕状況は。

答) 年間700件の修繕工事の内、給水排水の修繕  
が年間100件ほどある。

問) 大曲の公営住宅では排水管詰まりが多いと  
聞く。対応はどうしているのか。

答) 排水管は防火のために鋼管を使用、老朽化で  
腐食し穴が空いたり、詰まりもある。対応は住人か  
らの連絡で修繕する。油詰まり等の場合は住人が  
負担している。

# 一般質問から

重大事態に認定した  
いじめについて

同志会 小田部 照



問) 記者会見では、3件のいじめ事案中「ズボンおろし」の加害生徒とされた人数を間違い、その1人がSNS事案の加害者としたが、その事実もない。加害生徒とされた数人は警察から関与無しとされている。正確な情報の無い中で、なぜ重大事態と認定し、記者会見をしたか。

答) ふざけ合いでも限度を超えたものだった。真相が曖昧なため、これから調査を行う。被害者への誹謗中傷を止めたい。

問) 詳細調査の結果も出ていないのに、重大事態と認定し、記者会見をするのはおかしい。

答) 報道機関への説明に規定はない。

間違った会見で未来ある子供達を深く傷つけ陥れるような市政の体質に強く憤りを感じる。このような市政の体質を改善し再発防止に努め、子供たちはもちろん、市民の信頼回復に努めていかなければならない。

バス事業・野良ネコ等・  
学校環境について

民主市民ネット 金兵 智則



問) 将来にわたり公共交通を維持するために、バス事業者へ柔軟な対応が必要と考えるが。

答) 公共交通を維持・存続するため、情報交換に努めるとともに、バス事業者の安定的な運営に向けて、適宜適切に対応していきたい。

※どこバスの活性化についても質問

問) 飼い主のいない猫などに対して、誤った認識による餌やりなどへの啓発が必要では。

答) 猫に関する苦情が増えているため、市の広報やHPでの注意喚起を進めたい。

※地域猫活動の必要性についても質問

問) 子供たちに対する想いを、市民の共通認識にするために、市長の決意を宣言として行う必要があると考えるが見解を。

答) 子供たちの未来のために街づくりを進める姿勢を持ちながら、子供たちへの政策を含む、20の重点項目の公約を一つひとつ成し遂げていくことが必要だと考えている。

※水泳授業や校則の在り方についても質問

どこバスは一律の料金  
で乗れる料金にすべき

日本共産党議員団 松浦 敏司



問) この間、実証実験期間などを行いながら本年から本格的に「どこバス」の運行が開始したが、状況と評価について伺う。

答) 持続可能な公共交通を目指す上でも、どこバスの利用者が増加している状況は、交通手段として理解が深まっていると考える。

問) 利用者から運行時間を延ばしてほしいとの声があるが、時間延長について伺う。

答) 実証実験中に運行時間の拡充の意見があり令和3年度から9時～16時に拡充した。

問) 利用者から料金が高いとの声があるが、料金設定の基本的な考え方について伺う。

答) 市街地のバスやハイヤー料金との兼ね合い等、バス以上、タクシー以下に設定した。

問) エリアをA・Bに分けているが、同じ大曲に住んでいながら湖の口はBエリアは不公平だ。一律にすべきと思うが見解を伺う。

答) 湖の口地域は呼人地区に連なる観光エリアであり、距離的な要素を重視し設定した。

当市の諸課題について

同志会 栗田 政男



問) 網走湖の漁業の現在の経営状況は? 議会としても意見交換したいが。

答) 資源回復するまでの間、市としてしっかりとサポートして行きたい。漁業者の意見交換の場も作っていく。

問) 市内の路線バスが多額の赤字である。市の考えは。公共交通の在り方は市で考えるべきでは?

答) 持続可能な交通体系を考えて行く。どこバスの柔軟な体制を作っていく。

問) 今年度の除雪について諸経費の高騰・人材不足の対応等を考え、作業単価の見直しは。

答) 他の業者にも作業可能かを広げている状態。作業単価も含めて体制を整える。

問) 広域農道の整備は安全確保のためにも整備を進めてほしい。

答) 道道との所管替えで対応するが、それまでの間は安全確保の補修で対応する。

※他にスクールバスの柔軟な運行を要望した。

# 会派・委員会構成

## 【会派の構成】

<b>民主市民ネット</b>	<b>研 政 会</b>	<b>同 志 会</b>
会 長 山 田 庫司郎 幹 事 長 金 兵 智 則 副 幹 事 長 深 津 晴 江 平 賀 貴 幸	会 長 立 崎 聡 一 幹 事 長 井 戸 達 也 事 務 局 長 古 田 純 也	代 表 小 田 部 照 幹 事 長 栗 田 政 男
<b>日本共産党議員団</b>	<b>公明クラブ</b>	<b>希 政 会</b>
団 長 松 浦 敏 司 幹 事 長 村 椿 敏 章	代 表 永 本 浩 子 幹 事 長 澤 谷 淳 子	代 表 石 垣 直 樹 幹 事 長 里 見 哲 也
		<b>無会派 古 都 宣 裕</b>

総務経済委員会（定数8名）	委 員 長	副 委 員 長	委 員
〈主な調査項目〉 ＊市の総合企画 ＊行財政 ＊防災 ＊国際交流及び国内友好都市交流 ＊都市計画・用地 ＊道路・河川・ 公園整備と維持管理 ＊港湾・水産施設 ＊上下水道 ＊観光産業・商工業の 振興 ＊農林水産業の振興	井 戸 達 也	石 垣 直 樹	小 田 部 照 澤 谷 淳 子 立 崎 聡 一 深 津 晴 江 松 浦 敏 司 山 田 庫 司 郎
文教民生委員会（定数8名）	委 員 長	副 委 員 長	委 員
〈主な調査項目〉 ＊学校教育・社会教育及び社会体育 について ＊社会福祉について ＊介護保険について ＊市民の健康・国民健康保険につ いて ＊市民生活について ＊環境衛生について	永 本 浩 子	村 椿 敏 章	金 兵 智 則 栗 田 政 男 里 見 哲 也 古 田 純 也 古 都 宣 裕
議会運営委員会（定数8名以内）	委 員 長	副 委 員 長	委 員
〈主な調査項目〉 ＊議会運営を円滑に行うため議会運 営全般について各会派の意見を調 整し、取り決めを行います。	金 兵 智 則	古 田 純 也	石 垣 直 樹 小 田 部 照 澤 谷 淳 子 深 津 晴 江 松 浦 敏 司

# 議案審査結果

## 第2回定例会の議決結果について（6月13日～6月22日）

### 議案と議決結果 ※議長は議決に加わりません。

#### ○全会一致で決定・可決した議案

議案第1号 令和5年度網走市一般会計補正予算	議案第12号 網走市農業委員会委員の任命について
議案第2号 網走市附属機関条例の一部を改正する条例制定について	議案第13号 重油漏れ事故対策検討特別委員会の設置について
議案第3号 網走市税条例の一部を改正する条例制定について	諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について
議案第4号 網走市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	意見書案第1号 2024年度地方財政の充実・強化を求める意見書提出について
議案第5号 エコーセンター舞台照明設備改修工事請負契約の締結について	意見書案第2号 2023年度北海道最低賃金改正等に関する意見書提出について
議案第6号 財産の取得について	意見書案第3号 道教委「これからの高校づくりに関する指針」を抜本的に見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書提出について
議案第7号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について	意見書案第4号 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「少人数学級」の実現など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書提出について
議案第8号 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について	請願第1号 2024年度地方財政の充実・強化を求める意見書提出についての請願
議案第9号 令和5年度網走市一般会計補正予算	請願第2号 2023年度北海道最低賃金改正等に関する意見書提出についての請願
議案第10号 財産の取得について	請願第3号 道教委「これからの高校づくりに関する指針」を抜本的に見直しすべての子どもにゆたかな学びを保障する高校教育を求める意見書提出についての請願
議案第11号 網走市固定資産評価審査委員会委員の選任について	請願第4号 義務教育費国庫負担制度堅持・負担率2分の1への復元、「30人以下学級」の実現など教育予算確保・拡充と就学保障の実現に向けた意見書提出についての請願

## 広報委員会が新体制になりました

市議会の改選により、広報委員会が新たなスタートとなりました。

新しくわかりやすい情報発信に努めますので、ご一読よろしくお願ひします。

### 【広報委員会】

委員	長	古	都	宣	裕
副委員	長	里	見	哲	也
委	員	栗	田	政	男
		澤	谷	淳	子
		深	津	晴	江
		古	田	純	也
		村	椿	敏	章

## 議会だよりを音声でお届けします

音読や訪問朗読などの活動をしている朗読ボランティア団体「声の図書館そよかぜ」は、平成13年から目の不自由な方やご高齢の方々のために「議会だより」を朗読したCDを作成し、ご希望の方々に無償で配付されております。

CDをご希望の方は、網走市議会事務局までご連絡ください。

(TEL 44-6111 内線281・282)

# 新しい議会構成

顔写真

氏名(年齢)  
所属会派  
当選回数

令和5年5月末現在

## 議長挨拶

網走市議会議長に就任し、光栄であると同時に責任の重さを痛感しております。

網走市議会は、市民の代表として、また政策やまちづくりなどで市長と緊張感を持って切磋琢磨する二元代表制の一翼を担う機関として、果たすべき役割や責任が大きくなっています。

私は、事実や問題を直視し、情報をきちんとオープンにしながら、市民の声を耳と目と心で十分に聞く姿勢を大切に、地方自治の本旨に則った自由で闊達な議論の中、熟議を尽くして結論を導き出していく。そんな議会運営を目指してまいります。

市民の皆様におかれましては、網走市議会及び議会を構成する議員各位に、皆様の声や思いを、これまで以上にお伝えただければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



立崎 聡一(60)  
副議長  
研政会  
4回



平賀 貴幸(51)  
議長  
民主市民ネット  
5回



栗田 政男(63)  
同志会  
5回



金兵 智則(45)  
民主市民ネット  
4回



小田部 照(47)  
同志会  
3回



井戸 達也(53)  
研政会  
4回



石垣 直樹(45)  
希政会  
2回



古田 純也(54)  
研政会  
2回



深津 晴江(60)  
民主市民ネット  
1回



永本 浩子(66)  
公明クラブ  
3回



澤谷 淳子(62)  
公明クラブ  
2回



里見 哲也(59)  
希政会  
1回



山田庫司郎(71)  
民主市民ネット  
7回  
(五十音順)



村椿 敏章(60)  
日本共産党議員団  
2回



松浦 敏司(70)  
日本共産党議員団  
7回



古都 宣裕(40)  
無会派  
3回